

ウガンダ共和国

(Republic of Uganda)

I 概要

1. 人口	3,778 万人 (2014 年, 世銀)	5. 1 人当たり国民総所得 (GNI)	670 米ドル (2014 年, 世銀)
2. 面積	24.1 万平方キロメートル (ほぼ本州大)	6. 首都	カンパラ
3. 政治体制	共和制	7. 通貨単位	ウガンダ・シリング
4. 言語	英語, スワヒリ語, ルガンダ語		

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uganda/data.html>) (更新日:2016 年 11 月 28 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2013 年	11%	11%	11%
初等教育	〃	110%	109%	111%
中等教育	〃	28%	30%	26%
高等教育	2011 年	4%	5%	4%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

教育・スポーツ省は、初等中等教育、職業教育、高等教育及びスポーツなど教育訓練全般を所管している。また、高等教育については、高等教育機関の設置や質の規制、政府への助言を行う独立の高等教育委員会 (NCHE) が設けられている。

IV 学校体系

(学年暦：2月～12月)

1. 就学前教育

就学前教育は、2～5歳児を対象に、主に都市部の保育学校で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～13歳の7年である。

3. 初等教育

初等教育は、6歳入学で7年間、初等学校で行われ、修了時には、初等学校卒業認定試験(PLE)が実施される。

4. 中等教育

中等教育は6年間、普通教育を主とする中等学校、又は、職業技術教育を主とする前期中等技術学校(3年)及び後期中等技術インスティテュート(2又は3年)で行われる。

中等学校は、4年目修了時にウガンダ教育資格(UCE、通称「Oレベル」)試験が、後期中等教育に相当する通算6年修了時には高等教育への進学要件であるウガンダ上級教育資格(UACE、通称「Aレベル」)試験がそれぞれ行われる。

前期中等技術学校では、3年時の修了試験によりウガンダ下級技術資格が与えられる。後期中等技術インスティテュートでは、ウガンダ技術学校資格(2年)やウガンダ技能資格(2年)などが取得できる。

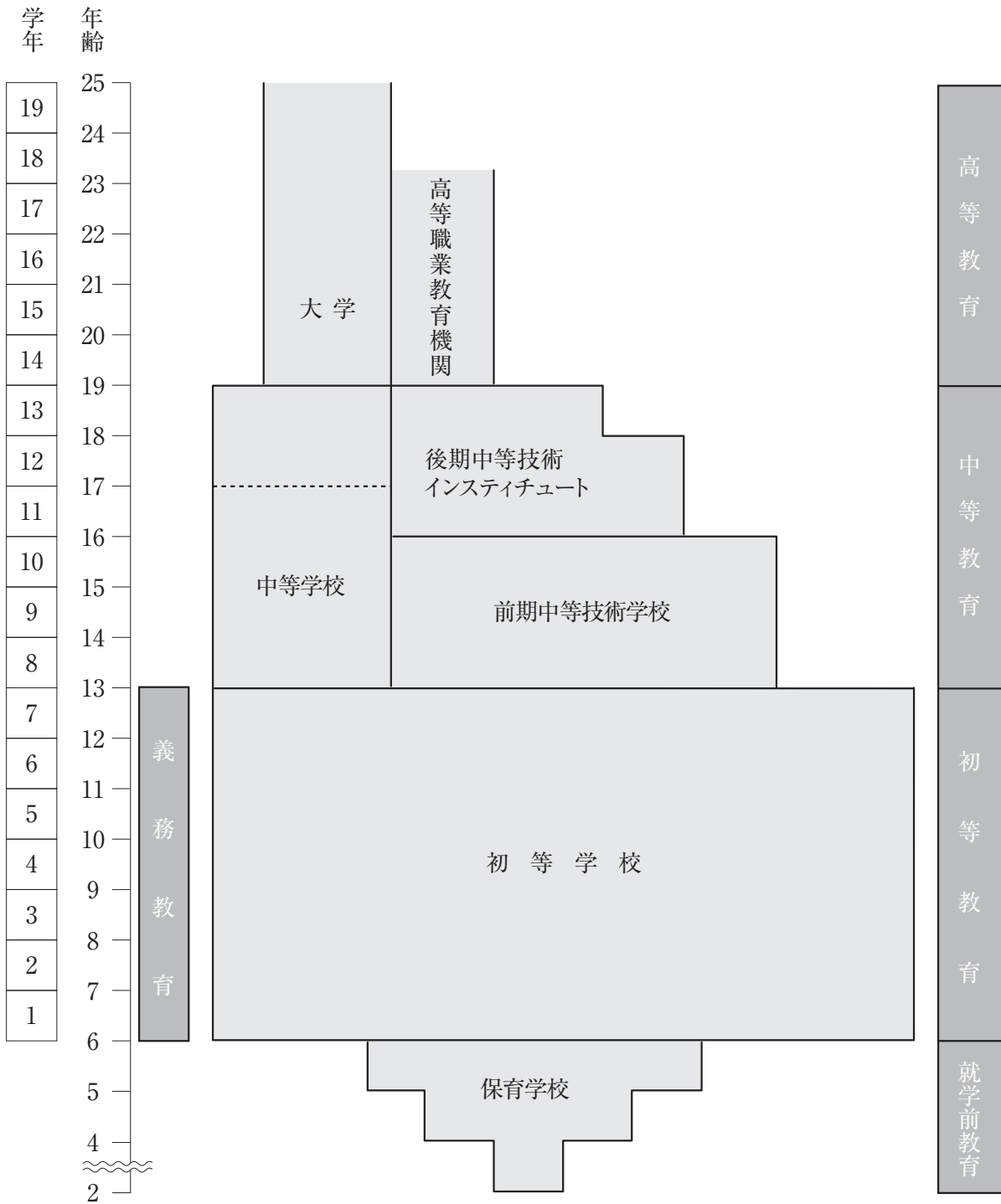
5. 高等教育

高等教育は、大学と、技術系を主として教員養成を含む高等職業教育機関で行われる。大学には、3～5年の学士課程、1～3年の修士課程、2年以上の博士課程が置かれている。高等職業教育機関では、一般ディプロマ(3年)、さらに高等ディプロマ(2年)などの取得課程が提供されている。

《参考資料》

- Uganda Ministry of Education and Sports (<http://www.education.go.ug>) (2016年10月5日閲覧).
- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.gov.au/CEP/Africa/Uganda/Pages/default.aspx>) (2017年7月6日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

